

海色

くつみいろく



第8号

諸鈍小中学校
PTA広報部
平成29年
3月16日発行

祝★卒業！

平成二十九年三月十四日

諸鈍中学校第六十六回卒業式が

多くの列席者の見守る中、執り行われました。

卒業生二人の一挙手一投足に成長を感じ、

目頭が熱くなった列席者の方も

多かったのではないかと思います。

極小規模校ならではののでしょうか、

送辞や答辞に、本当に心がこもっていて、

伝えたい想いをきちんと伝えようとしているのが

聞いている人たちにも分かり、涙を誘いました。

合唱も、このメンバーで歌うのは最後ののだなあ

と思うと、寂しくなりますが、

卒業式は、別れだけではなく、

新たな門出の日でもあります。

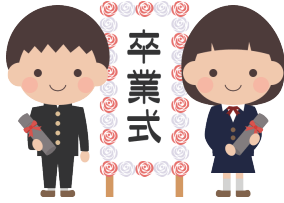
卒業生が、この次のステージ、

そのまた次のステージでも、

沢山の人や出来事に出会い、

楽しく、逞しく成長していくことを

切に願います。



今年の漢字一字！

パート2



前号で紹介させていただいた、

「我が家の今年の漢字一字！」

前回お載せできなかった分を

ご紹介したいと思います。

漢字と併せて理由もお答えいただきましたので

ぜひご覧ください。

「新」

今年は、次女の入学（新一年生）、

新居、新天地でも新たなスタート

ということ、この字に決まりました。

（前原家）

「家」

家族の新しい生活のスタート。

これを機に整理整頓を

心掛けたいと思います。が……

（吉川家）

「爆」

爆笑！

爆発的な元気！

爆発的な明るさ！

というような意味を込めて。

（山元家）



我が家の今年の漢字一字。パート2！

いかがでしたでしょうか？

今回も、前向きなお答えが多かったですね。

この、年の始めに考えた前向きな気持ちを

ずっと持ち続けていきたいですね。

そして、年の終わりに一年を振り返った時に、

良い意味の漢字が浮かぶと良いなと思います。

お読みくださっている方も、ぜひ今年の漢字一字を

考えてみてください。

自分の心の中に眠っている、意外な気持ち

が見つけれられるかもしれませんよ！

アンケートにご協力くださった皆様、

ありがとうございました。

編集後記

三月は卒業式に修了式と、学校にとっては
節目の月となります。

学校を卒業すると、学期や学年で区切ることも

なくなり、自分の変化に鈍感に

なってしまう気がします。

しかし、子どもたちに目を向けると、

一学期を迎えた頃よりも明らかに成長している

ことが感じられます。

見た目にはもちろんのこと、言動や行動も

違ってきているのではないのでしょうか。

たまには自分にも目を向けてみると、

一年、いや、ひと月でも変化しているところが

あって、ドキッとするかもしれません。

良い意味での「ドキッ」だと思いますね。

小野寺 沙織